Nikon

簡単操作ガイド

カメラを使う前に確認しよう

撮影の準備をしよう

いよいよ撮影！

便利な機能を使おう

PictureProject をインストールしよう

画像をパソコンで見てみよう

ニコンデジタルカメラ　クールピクス L12

COOLPIX L12

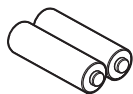
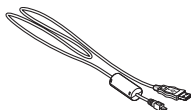
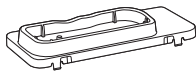
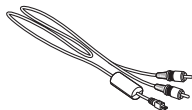
Jp

カメラを使う前に確認しよう

箱の中身を確認する

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX L12 カメラ本体

ストラップ

アルカリ単 3 形電池（2 本）

USB ケーブル UC-E6

ドックインサート PV-13

オーディオビデオケーブル EG-CP14

- 簡単操作ガイド （本紙）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内
- PictureProject ソフトウェア CD-ROM （黄色）
- PictureProject ソフトウェア 使用説明書 CD-ROM （銀色）

SD メモリーカード（以下 SD カードと表記します）は付属していません。使用できる SD カードについては、使用説明書の 107 ページをご覧ください。
付属の電池はお試し用の電池です。

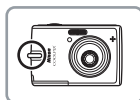
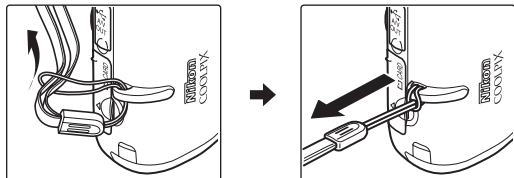
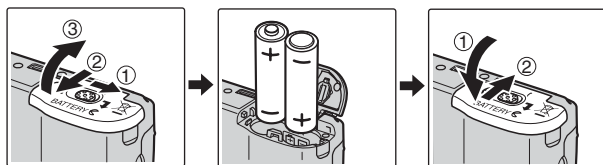
カスタマー登録のご案内

PictureProjectのインストール前または後に、[Welcome]ウィンドウで「カスタマー登録」ボタンをクリックすると、インターネットを通じてカスタマー登録を簡単に行うことができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけますので、ぜひご利用ください（登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています）。

: 関連情報を記載した参照ページです。

撮影の準備をしよう

Step 1 ストラップを取り付ける

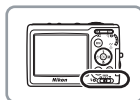
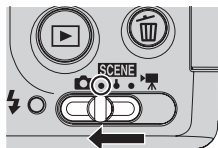
次のようにストラップをカメラに取り付けます。

Step 2 電池を入れる

＋と－の向きに注意！

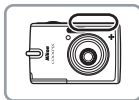
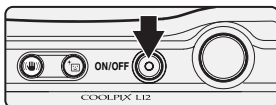
電池についてのご注意

付属のアルカリ単3形電池以外の電池をお使いのときは、使用説明書10ページをご覧ください。

この簡単操作ガイドでご案内している操作手順は、カメラをご購入時の設定でお使いいただくことを前提にしています。

Step 3 電源を ON にする

3.1 モードセレクターを 📷 に合わせる

3.2 電源スイッチを押して、電源を ON にする

- 電源ランプ（緑）が一瞬点灯し、液晶モニターが点灯します。

撮影時の節電機能について

カメラを操作しない状態が約 5 秒続くと、電池の消耗を抑えるため、液晶モニターの表示が暗くなります。カメラを操作すると、元の明るさに戻ります。また、カメラを操作しない状態が約 15 秒続くと、液晶モニターが消灯して電源ランプが点滅し、何も操作しないまま約 15 秒経過するとオートパワーオフの待機状態に入ります。待機状態に入ってから、何も操作しないでさらに約 3 分経過すると、電源が OFF になります。詳しくは、使用説明書の「オートパワーオフ」（101 ページ）をご覧ください。

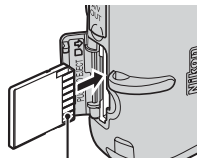
SD カードを使う

撮影した画像は、カメラの内蔵メモリー（約 21 MB）、または市販の SD カードのどちらかに記録されます。カメラに SD カードを入れると SD カードに記録され、SD カードの画像のみ再生・削除・転送できます。内蔵メモリーを使うときは、SD カードを取り出してください。

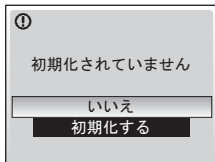
SD カードの入れかた

1 電源が OFF の状態であることを確認してから、SD カードカバーを開ける。

2 SD カードを入れる。
- SDカードを抜き差しするときは、必ず電源をOFFにしてください。
- 右図のように正しい向きで、カチッと音がするまで差し込んでください。
- 挿入後、SD カードカバーを閉めてください。

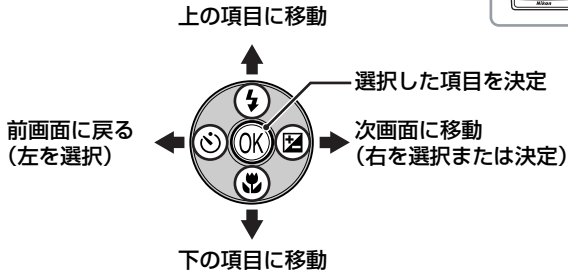
端子部

3 電源をONにしたときに右のように表示されたときは、SD カードを初期化する。
マルチセレクターの ▲▼ で [初期化する] を選び、㊉ ボタンを押すと確認画面が表示されます。もう一度［初期化する］を選び、㊉ ボタンを押すと初期化が始まります。
初期化中は、電源を OFF にしたり、電池や SD カードを取り出したりしないでください。

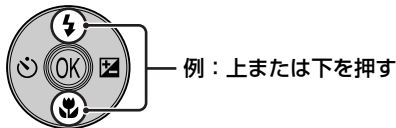
- SD カードを初期化すると、カード内のデータはすべて消えてしまいます。カード内に必要なデータが残っているときは、初期化する前にパソコンなどに保存してください。

SDカードを取り出すときは、**電源ランプと液晶モニターが消灯していることを確認してから、**SD カードカバーを開けてください。カードを指で軽く奥に押し込んで離すと、カードが押し出されます。まっすぐ引き抜いて取り出してください。

Step 4 言語と日時を設定する

はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。以下の手順で設定してください。

言語や日時の設定には、マルチセレクターを使います

下の項目に移動

以下の説明では、各手順で操作するボタンを、白色で示しています。

例：上または下を押す

4.1

マルチセレクターの ▲▼ で表示言語を選び、Ⓚ ボタンを押す

- ［日時設定］画面が表示されます。

4.2

マルチセレクターの ▲▼ で［はい］を選び、Ⓚ ボタンを押す

- ［ワールドタイム］画面が表示されます。

4.3

マルチセレクターの ▶ を押す

- ［自宅の設定］画面が表示されます。

夏時間（サマータイム）が現在実施されているときは、マルチセレクターの▼で［夏時間］を選び、Ⓚボタンを押します。マルチセレクターの▲でStep4.3に戻ってください。

4.4

マルチセレクターの ◀▶ で自宅のあるタイムゾーン（都市名）を選び、Ⓚ ボタンを押す

- ［日時設定］画面が表示されます。

4.5

マルチセレクターの ▲▼ で［年］を合わせ、▶ を押す

4.6

マルチセレクターの ▲▼ で［月］を合わせ、▶ を押す

4.7

Step4.5、4.6と同様の手順で［日］と分単位まで時刻を合わせ、マルチセレクターの ▶ を押す

- ［年月日］が点滅します。

マルチセレクターの ▲▼ で［年月日］の表示順を選び、OK ボタンを押す

- 設定が有効になります。

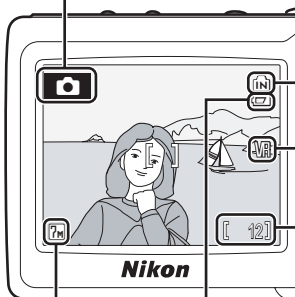
夏時間の期間が終了したときは、セットアップメニューの［日時設定］で［夏時間］のチェックボックスをオフにしてください。［日時設定］については使用説明書の 94 ページをご覧ください。

いよいよ撮影！

Step 1 液晶モニターの表示を確認する

電池残量と記録可能コマ数を確認してください。

撮影モード
（オート撮影モード）で撮影するには、モードセレクターを に合わせます（14）。
使用説明書 16 ページ

内蔵メモリー
画像は内蔵メモリー（約 21 MB）に記録されます。SD カードをカメラに入れると が消灯し、画像はSDカードに記録されます。

手ブレ補正
手ブレを軽減します。
使用説明書 38、100 ページ

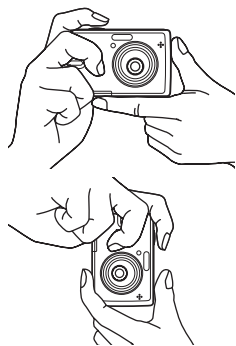
記録可能コマ数

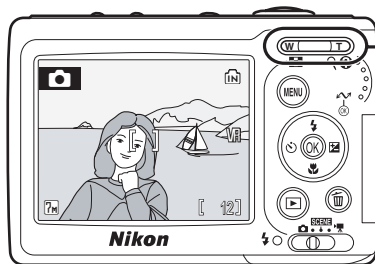
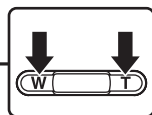
電池残量

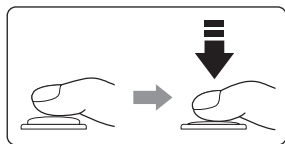
モニター	表示内容
表示なし	電池は充分に残っています。
	電池が残り少なくなりました。電池交換の準備をしてください。
電池残量がありません	撮影できません。電池を交換してください。

画像モード
撮影目的に応じて、7 種類の画像モードから選べます。
使用説明書 77 ページ

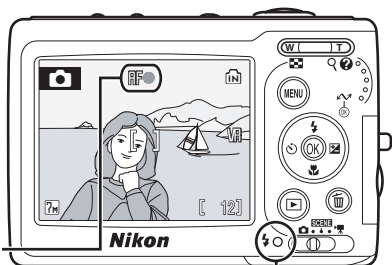
Step 2 カメラをしっかりと構える

- カメラを両手でしっかりと持ってください。レンズやフラッシュ、マイクなどに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。
- 縦位置で撮影するときは、フラッシュ発光部を上にしてください。

Step 3 構図を決める

- 写したいもの（被写体）を、画面の中央付近にとらえてください。
- ズームボタンを使うと、被写体の大きさを変更することができます。

ズームボタン
広い範囲を写したいときは **W** ボタンを、被写体を大きく写したいときは **T** ボタンを押してください。

Step 4 ピントを合わせて撮影する

4.1 シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを“半押し”といいます）

AF（オートフォーカス）エリアにある被写体に自動的にピントが合い、露出が決まります。

半押しを続けている間、ピントと露出は固定されます。

シャッターボタンを半押しすると、ピントやフラッシュの状態を確認できます。

AF（オートフォーカス）表示

	緑色点灯	被写体にピントが合っています。
	赤色点滅	被写体にピントが合っていません。構図を変えてもう一度ピントを合わせてください。

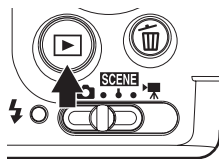
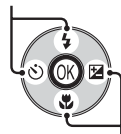
フラッシュランプ

	赤色点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
	赤色点滅	フラッシュの充電中です。
	消灯	フラッシュは発光しません。

4.2 シャッターボタンを全押しする

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれることがあります。シャッターボタンは、ゆっくりと押し込んでください。
- 暗い場所などでは AF 補助光やフラッシュが発光することがあります。

Step 5 撮影した画像を確認する

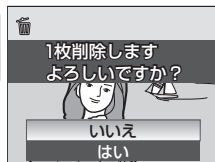
▶ ボタンを押すと撮影した画像が表示されます。

マルチセレクターの左または上を押すと前の画像を、右または下を押すと次の画像を見ることができます。

1 コマ再生モードでは次の機能が使えます。

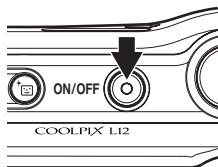
機能	ボタン
画像を拡大する	**T** (Q)
サムネイル表示に切り換える	**W** (▦)
暗い部分を明るく補正する	✦☺
音声メモを録音 / 再生する	ⓞⓚ
画像を削除する	🗑

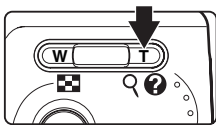
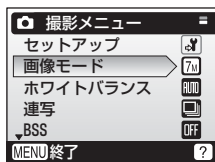
▶ ボタンまたはシャッターボタンを押すと、直前の撮影モードになります。

➡ **使用説明書 22 ページ**

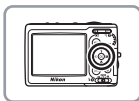
不要な画像を削除するには

画像が表示されているときに 🗑 ボタンを押すと、右のような画面が表示されます。マルチセレクターで [はい] を選んで ⓞⓚ ボタンを押すと、その画像が削除されます。

Step 6 電源を OFF にする

電源スイッチを押してください。電源が OFF になると、液晶モニターが消灯します。

メニューを使う

メニューを使って撮影や再生の設定を行います。MENU ボタンを押すと、選んでいるモードに応じてメニューが表示されます。メニューを設定するには、マルチセレクターを使います（5）。メニュー画面で T（?）ボタンを押すと、選択中の項目に関するヘルプ（簡単な説明）が表示されます。ヘルプ画面で OK ボタンを押すと、そのメニュー項目の設定画面に移ります。

便利な機能を使おう

フラッシュ、セルフタイマー、マクロモード、露出補正を使う

撮影モードのとき、マルチセレクターの ▲、▼、◀、▶ を押すと、フラッシュ、セルフタイマー、マクロ（接写）モード、露出補正の設定メニューが表示されます。

フラッシュ
フラッシュの発光モードを選びます。

モード		内容
⚡AUTO	自動発光（オート撮影モードの初期設定）	暗い場所などで、自動的にフラッシュが発光します。
⚡◎	赤目軽減自動発光	人物の目が赤く写る「赤目現象」を軽減できます。
⊘	発光禁止	フラッシュは発光しません。
⚡	強制発光	被写体の明るさに関係なく、必ずフラッシュが発光します。逆光で撮影するときなどに使います。
⚡★	スローシンクロ	フラッシュでメインの被写体を明るく照らしながら、遅いシャッタースピードで夕景や夜景などの背景をきれいに写します。

使用説明書 24 ページ

露出補正
画像全体を明るくしたいときや暗くしたいときなどに使います。
画像が暗すぎるときは、補正値を＋側に設定してください。画像が明るすぎるときは、補正値を－側に設定してください。
使用説明書 28 ページ

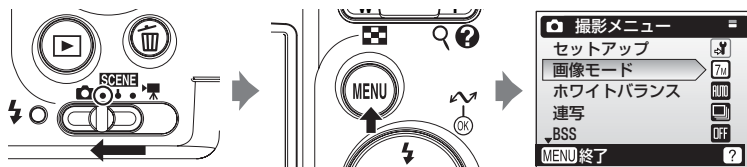
マクロ（接写）モード
接写するときに使います。🌷 マークが緑色で表示されているときや電子ズームが作動（黄色）しているときは、レンズ前約 15 cm の被写体にピントを合わせることができます。
使用説明書 27 ページ

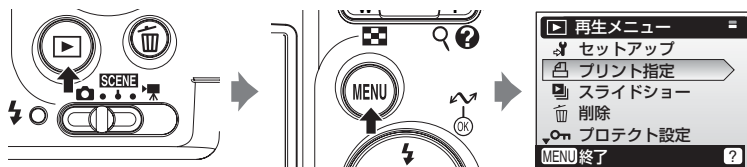
セルフタイマー
セルフタイマーを使用すると、シャッターボタンを押してから約 10 秒後に、自動的にシャッターがきれます。セルフタイマー撮影時は、平らな場所に三脚などでカメラを固定してください。
使用説明書 26 ページ

MENU ボタン

撮影時に MENU ボタンを押すと撮影メニューが表示され、再生時に押すと再生メニューが表示されます。

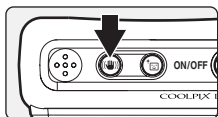
撮影メニューの表示方法

モードセレクターを 📷（オート撮影モード）にして MENU ボタンを押すと、撮影メニューが表示されます。

再生メニューの表示方法

▶ ボタンを押して画像を再生し、MENU ボタンを押すと、再生メニューが表示されます。

撮影メニュー / 再生メニューを終了するには、MENU ボタンを押します。メニュー（音声レコードを除く）操作中にシャッターボタンを押すと、直前の撮影モードになります。

ブレ軽減モード

手ブレや被写体ブレの影響を軽減し、鮮明な画像を撮影できます。撮影時に ((✋)) ボタンを押してください。

使用説明書 38 ページ

シーンモード

撮影シーンに合ったシーンモードを選ぶだけで、簡単に撮影ができます。

1 モードセレクターを SCENE に合わせる
2 MENUボタンを押してシーンメニューを表示する
3 マルチセレクターの ▲▼ でシーンモードを選び、OK ボタンを押す
- [ポートレート] から [音声レコード] まで、4 ページのメニューがあります。

シーンモード

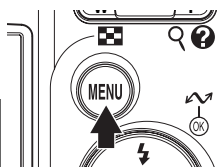
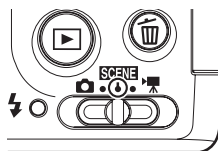
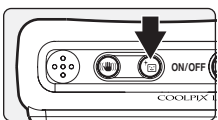
シーンモードの種類と特徴

種類	特徴
ポートレート	人物の肌などを自然な感じで
風景	自然の風景や街並みなどを色鮮やかに
スポーツ	スポーツのシーンを連写でとらえる
夜景ポートレート	人物もバックの夜景も鮮やかに
パーティー	パーティ会場などの照明の雰囲気を活かす
海・雪	海や砂浜、雪景色などを鮮やかに
夕焼け	夕焼けや朝焼け
トワイライト	夜明け前や日没後の風景
夜景	夜景の雰囲気をとらえる
クローズアップ	接写
ミュージアム	フラッシュ禁止の屋内撮影
打ち上げ花火	打ち上げ花火を鮮やかに
モノクロコピー	ホワイトボードや印刷物の文字
逆光	逆光での撮影
パノラマアシスト	パノラマ写真に合成する画像の撮影
音声レコード	内蔵メモリーまたは SD カードに音声を録音

使用説明書 29 ページ

フェイスクリアーモード

撮影時、ボタンを押すと人物撮影に適した「フェイスクリアーモード」になり、カメラが人物の顔に自動的にピントを合わせます。画面に表示されるマークを目安に、人物の顔をとらえてください。

使用説明書 39 ページ

PictureProject をインストールしよう

PictureProject のご案内

付属のソフトウェア PictureProject（ピクチャープロジェクト）をパソコンにインストールすると、撮影した画像をパソコンに転送して、画像の整理や編集を簡単にできます。詳しくは PictureProject の使用説明書（銀色の CD-ROM）をご覧ください。
PictureProject の主な機能は、以下のとおりです。

整理モード：写真を表示したり、整理することができます。

編集モード：写真の明るさや色合いを補正したり、写真の一部を切り取ること（トリミング）ができます。

写真表示エリア：アルバム内の写真が表示されます。

アルバム一覧：写真を登録したアルバムが表示されます。

デザインモード：写真をいろいろなレイアウトに並べ換えることができます。

ほかにも以下のような機能があります。

- 写真を印刷する
- 写真付きメールを送る
- スライドショーで写真を見る
- 写真を CD や DVD に保存する

PictureProject の使用説明書を見るには

PictureProjectの使用説明書（銀色のCD-ROMに収録）をご覧いただくためには、Adobe Reader または Adobe Acrobat Reader 5.0 以降が必要です。

1 パソコンを起動し、銀色の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

2 ［マイコンピュータ］の CD-ROM ドライブ（Nikon）をダブルクリックするか（Windows）、デスクトップ上の CD-ROM（Nikon）をダブルクリックする（Macintosh）

3 ［INDEX］または［INDEX.pdf］アイコンをダブルクリックする
はじめに表示される画面で表示言語を選ぶ（クリックする）と、使用説明書の目次（INDEX）が表示されます。それぞれの見出しをクリックすると、その項目についての説明が表示されます。

インストールの前にご確認ください

PictureProject の動作環境

	Windows	Macintosh
CPU	Pentium 300MHz 相当以上（Pictmotion 機能は Pentium III 550MHz 相当以上）	PowerPC G4、G5、インテルプロセッサ（Rosetta で動作）
OS ※	32bit 版の Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate、Windows XP Home Edition/Professional Edition、Windows 2000 Professional（すべてプリインストールされているモデルに対応）	Mac OS X（Version 10.3.9、10.4）
ハードディスク	インストール時：60 MB 以上の空き容量	
メモリー (RAM)	64 MB（Pictmotion 機能は 128 MB）以上の空きメモリー	
モニター解像度	800 × 600 ドット以上、16 ビットカラー（High Color）以上（24 ビットカラー推奨）	
その他	USB ポートが標準装備されているモデルに対応	

※最新の対応OSに関しては、当社ホームページのサポート情報でご確認ください。

ご注意

PictureProject をインストールする前に

- ウイルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

PictureProject をお使いになるときは（インストール / アンインストールを含む）

「コンピュータの管理者」アカウント（Windows XP Home Edition/Professional Edition）、または「Administrators」アカウント（Windows 2000 Professional）、「管理者」アカウント（Windows Vista、Mac OS X）でログオンしてください。

操作説明に使用している画面は Windows XP です。表示される画面やインストール時の動作はPictureProjectのバージョンによって異なることがあります。

ソフトウェアをインストールしよう

1 パソコンを起動し、PictureProject ソフトウェア CD-ROM（黄色の CD-ROM）を CD-ROM ドライブに入れる

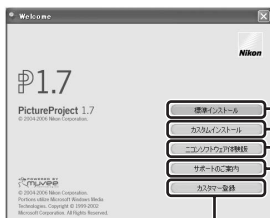
- **Windows Vista の場合**
  ［スタート］メニューから［コンピュータ］を選び、［コンピュータ］ウィンドウを開いて CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックします。
  ［ユーザーアカウント制御］ウィンドウが表示されたときは、［続行］をクリックします。
- **Windows XP/2000 の場合**
  次ページのステップ 3 の［Welcome］ウィンドウが自動的に開きます。

> **［Welcome］ウィンドウが自動的に開かない場合**
> ［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選び（Windows 2000 Professional のときはデスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックして）、マイコンピュータウィンドウを開いて CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックしてください。

- **Macintosh の場合**
  デスクトップの CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックし、開いたフォルダ内の［Welcome］アイコンをダブルクリックします。

2 管理者の［名前］と［パスワード］を入力する（Macintosh のみ）

管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックしてください。
Windows をお使いの方は、ステップ 3 にお進みください。

3 ［標準インストール］をクリックする

標準インストール:PictureProject と PictureProject に必要なソフトウェアをインストールします。

カスタムインストール:必要に応じてインストールするソフトウェアを選択できます。

ニコンソフトウェア体験版※:ニコンの別売ソフトウェアの体験版がダウンロードできます。

サポートのご案内※:サポートのご案内や、[お読みください]を参照できます。

カスタマー登録※:ご購入製品のカスタマー登録ができます(2)。

※[ニコンソフトウェア体験版]、[サポートのご案内]および[カスタマー登録]には、インターネットに接続できる環境が必要となります。

Windows Vista/XP をお使いの方は

画面の指示にしたがって PTP ドライバーをインストールしてください（ご使用の Windows XP のバージョンによっては、Windows XP セットアップウィザードが起動することがあります）。

4 Panorama Maker をインストールする

画面の指示にしたがってインストールしてください。

5 Apple QuickTime ※をインストールする

[はい] をクリックしてください。お使いのパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかることがあります。

※ QuickTime の Windows Vista 対応状況については、アップルコンピュータ社のホームページで最新情報をご確認のうえ、Windows Vista に対応した最新版をお使いになることをおすすめします。

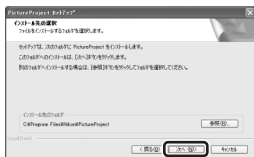
Macintosh をお使いの方は

ご使用のパソコンにインストールされている QuickTime が古いバージョンのときは、次ページのステップ 8 で PictureProject のインストールが終了した後に QuickTime のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

6 PictureProject の使用許諾契約を確認する

［使用許諾契約］の内容をよくお読みの上、［はい］（Windows）または［同意する］（Macintosh）をクリックしてください。

7 PictureProjectをインストールする

［次へ］（Windows）または［インストール］（Macintosh）をクリックし、画面の指示にしたがってPictureProjectをインストールしてください。

8 インストールを終了する

［完了］（Windows）または［終了］（Macintosh）をクリックし、画面の指示にしたがって［Welcome］ウィンドウを閉じてください。

※ パソコンを再起動するダイアログが表示されたときは、ダイアログにしたがってパソコンを再起動してください。

DirectX 9 のインストール（Windows XP/2000 のみ）

お使いのパソコンにDirectX 9がインストールされていないときは、続いて DirectX 9 のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

9 ［登録アシスタント］が自動的に起動する

登録アシスタントは、すでにパソコンに保存されている画像をPictureProjectで表示できるように登録するための機能です。カメラで撮影した画像をすぐにPictureProject で転送するときは、［閉じる］をクリックして登録アシスタントを終了してください。

PictureProject への画像の登録は、後からでも行えます。

10 PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出す

これでインストールは完了です。「画像をパソコンで見てみよう」（21）にお進みください。

画像をパソコンで見てみよう

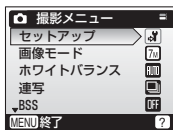
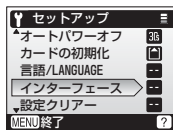
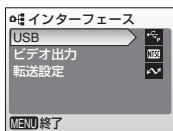
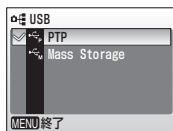
カメラをパソコンに接続する前に

以下の点をご確認ください。

PictureProject をインストールする：
インストール前に接続して「新しいデバイスの検出」が起動したときは、［**キャンセル**］ボタンをクリックしてウィザードを終了してください。

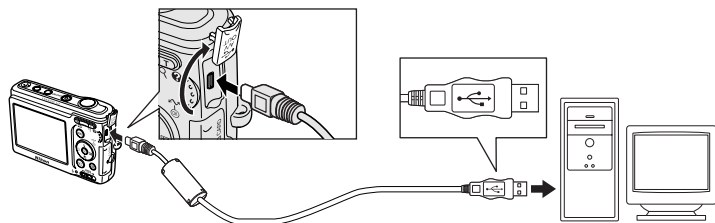
Windows 2000 Professional をお使いの方は：
以下の手順でセットアップメニューの［インターフェース］→［USB］を［Mass Storage］に変更してください。初期設定の［PTP］では、転送できません。

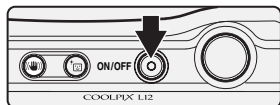
1 MENU ボタンを押す

2 マルチセレクターの ▲▼ で［セットアップ］を選び、ⓚ ボタンを押す

3 ▲▼ で［インターフェース］を選び、ⓚ ボタンを押す

4 ▲▼ で［USB］を選び、ⓚ ボタンを押す

5 ▲▼ で［PTP］または［Mass Storage］を選び、ⓚ ボタンを押す

画像転送時の電源について

途中で電池が切れないように、充分に残量のある電池または別売の AC アダプターキット EH-65A をお使いください。

1 カメラの電源を OFF にする

2 カメラと起動済みのパソコンを、付属のUSBケーブルで下図のように接続する

3 カメラの電源を ON にする

パソコンがカメラを自動的に認識して、パソコンに PictureProject Transfer が表示されます。［転送］ボタンをクリックすると、記録されているすべての画像がパソコンに転送されます。

Windows Vista/XP をお使いの方は

カメラの電源を ON にすると、右のような画面が表示されます。
［PictureProject（コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする)］を選んで［OK］ボタンをクリックすると、PictureProjectが起動します。常に PictureProjectTransfer で画像を転送するときは、［この動作には常にこのプログラムを使う］にチェックを入れることをおすすめします。

4 PictureProject で画像を確認する

画像の転送が完了すると、PictureProject に自動的に画像が登録され、PictureProject が起動します。

5 カメラとパソコンの接続を外す

- **Windows Vista、XP、Mac OS X の場合**

カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜きます。

- **Windows 2000 Professional の場合**

パソコン画面右下の［ハードウェアの取り外しまたは取り出し］アイコンをクリックして、［USB 大容量記憶装置デバイス－ドライブ（E:）※を停止します］を選んでください。

※ドライブ（E:）の「E」は、お使いのパソコンの環境によって異なります。

COOLPIX L12 は、こんなことができます！

ブレ軽減モード
使用説明書 38 ページ

手ブレ、被写体ブレの影響を軽減して鮮明な画像を撮影できます。

フェイスクリアーモード
使用説明書 39 ページ

人物の顔に自動でピントを合わせる機能と、フラッシュ撮影時の赤目現象を軽減する機能を組み合わせ、人物を簡単に美しく撮影できます。

D- ライティング
使用説明書 45 ページ

逆光やフラッシュの光量不足で暗くなってしまった被写体だけを撮影後に明るく補正することができます。

動画
使用説明書 49 ページ

動画撮影が気軽に楽しめます。

PictBridge ダイレクトプリント
使用説明書 67 ページ

カメラとプリンターを直接つないでプリントできます。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインアルバム、オンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。
  http://www.nikon-image.com/
- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。
  http://www.nikon-image.com/jpn/support/index.htm
- カスタマー登録は下記のホームページからも行えます。
  https://reg.nikon-image.com/

株式会社 ニコン
ニコンカメラ販売株式会社

Printed in Japan
CT7A02(10)
6MA26810--